

基本方針1 市民に分かりやすい市役所にしよう！

実施項目1 市民に分かりやすい窓口対応・手続案内

改革プログラム	No.〇	
取りまとめ課		
計画名		
実行課		改革達成年度(目標)

内 容	
改革の手段	
改革により期待される効果	

【平成30年度 実施内容】

年度目標	
中間報告	
中間自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
今後の対応 (年度中の取組)	
最終報告	
取組効果	
最終自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
次年度に向けた取組方針	

	中間報告後	最終報告後
本部評価	自己評価を支持・下記のとおり指摘	自己評価を支持・下記のとおり指摘
意見		

基本方針2 職員みんなで効率的・効果的に仕事をしよう！

実施項目3 職員の意識向上

記載例(中間報告)

改革プログラム	No.1 2	職員提案制度の活性化
取りまとめ課	企画課	
計画名	職員提案制度の活性化	
実行課	企画課	改革達成年度(目標) 永年継続

内容	「本庄市職員提案規程」に基づいてアイデアを募集し、事務改善につなげていきます。
改革の手段	職員提案件数を増やすため、職員向けに制度の説明会を開催するなど、制度を浸透させます。
改革により期待される効果	○職員自らの意識改革・行動改革につながります。 ○多くのアイデアが集まることにより、市役所の事務改善が進み、市民の利便性の向上につながります。

【平成30年度 実施内容】

年度目標	職員向けに制度の説明会を開催するなどにより、職員提案件数10件以上を目指します。
中間報告	○職員提案制度の説明会を開催しました。(6月) ○提案を出してもらうよう、全職員に向けて掲示板でお願いしました。(7月) ○9月30日現在の提案件数は1件です。
中間自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
今後の対応(年度中の取組)	職員提案件数を伸ばすため、所属長に直に依頼し、各所属の職員に提案を出すよう促してもらいます。
最終報告	
取組効果	
最終自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
次年度に向けた取組方針	

	中間報告後	最終報告後
本部評価	自己評価を支持・下記の通り指摘	自己評価を支持・下記の通り指摘
意見		

基本方針2 職員みんなで効率的・効果的に仕事をしよう！

実施項目3 職員の意識向上

記載例1(最終報告)

改革プログラム	No.12	職員提案制度の活性化
取りまとめ課	企画課	
計画名	職員提案制度の活性化	
実行課	企画課	改革達成年度(目標) 永年継続

内容	「本庄市職員提案規程」に基づいてアイデアを募集し、事務改善につなげていきます。
改革の手段	職員提案件数を増やすため、職員向けに制度の説明会を開催するなど、制度を浸透させます。
改革により期待される効果	○職員自らの意識改革・行動改革につながります。 ○多くのアイデアが集まることにより、市役所の事務改善が進み、市民の利便性の向上につながります。

【平成30年度 実施内容】

年度目標	職員向けに制度の説明会を開催するなどにより、職員提案件数10件以上を目指します。
中間報告	○職員提案制度の説明会を開催しました。(6月) ○提案を出してもらうよう、全職員に向けて掲示板でお願いしました。(7月) ○9月30日現在の提案件数は1件です。
中間自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
今後の対応(年度中の取組)	職員提案件数を伸ばすため、所属長に直に依頼し、各所属の職員に提案を出すよう促してもらいます。
最終報告	○6月に職員提案制度の説明会を行った様子を掲示板に掲載するなど、再度、全職員に向けて、提案を出してもらうようお願いしました。(10月) ○所属長から、職員提案を促してもらった結果、25件の応募がありました。
取組効果	提案件数26件(平成29年度提案件数10件)
最終自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
次年度に向けた取組方針	次年度も引き続き、職員向けに制度の説明会を開催したり、全ての職員に職員提案制度の募集を投げかけたりすることにより、職員提案件数を更に増加させます。

	中間報告後	最終報告後
本部評価	自己評価を支持・下記の通り指摘	自己評価を支持・下記の通り指摘
意見		

基本方針2 職員みんなで効率的・効果的に仕事をしよう！

実施項目3 職員の意識向上

記載例2(最終報告)

改革プログラム	No.12	職員提案制度の活性化
取りまとめ課	企画課	
計画名	職員提案制度の活性化	
実行課	企画課	改革達成年度(目標) 永年継続

内容	「本庄市職員提案規程」に基づいてアイデアを募集し、事務改善につなげていきます。
改革の手段	職員提案件数を増やすため、職員向けに制度の説明会を開催するなど、制度を浸透させます。
改革により期待される効果	○職員自らの意識改革・行動改革につながります。 ○多くのアイデアが集まることにより、市役所の事務改善が進み、市民の利便性の向上につながります。

【平成30年度 実施内容】

年度目標	職員向けに制度の説明会を開催するなどにより、職員提案件数10件以上を目指します。
中間報告	○職員提案制度の説明会を開催しました。(6月) ○提案を出してもらうよう、全職員に向けて掲示板でお願いしました。(7月) ○9月30日現在の提案件数は1件です。
中間自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
今後の対応(年度中の取組)	職員提案件数を伸ばすため、所属長に直に依頼し、各所属の職員に提案を出すよう促してもらいます。
最終報告	○6月に職員提案制度の説明会を行った様子を掲示板に掲載するなど、再度、全職員に向けて、提案を出してもらうようお願いしました。(10月) ○所属長から、職員提案を促してもらった結果、7件の提案の応募がありました。
取組効果	提案件数8件(平成29年度提案件数10件)
最終自己評価	達成(終了・継続) / 実行中(順調・再検討・取り下げ) / 検討中
次年度に向けた取組方針	説明会を開催するなど、職員提案制度の啓発を行いました。が、昨年度と比較して提案件数の増加にはつながりませんでした。来年度は、説明会の内容を工夫したり、職員が興味を抱くテーマを設定して提案を募集したりするなど、改革の手段を見直します。

	中間報告後	最終報告後
本部評価	自己評価を支持・下記の通り指摘	自己評価を支持・下記の通り指摘
意見		現状のやり方のみでは取組効果が得られないと判断します。来年度は改革の手段を見直す必要があると考えます。